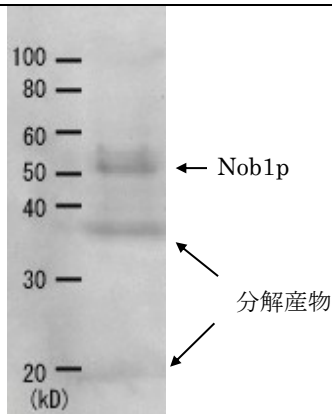


抗 Nob1 (*S.cerevisiae*) 抗体, ウサギポリクローナル

商品コード	62-211
容量	100 µl
保存	-20 °C
濃度	N/A
バッファー	PBS- with 1 mg/ml BSA, 0.09 % sodium azide, 50% glycerol
純度	ウサギ抗血清からリコンビナント酵母 Nob1 タンパク質でアフィニティ精製した
抗原	<i>E. coli</i> に発現させたリコンビナント <i>S.cerevisiae</i> Nob1p タンパク質
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	<i>S. cerevisiae</i> Nob1 タンパク質。他の種はテストしていない。
アプリケーション	1) ウェスタンブロッティング (~400 倍希釈) 2) 免疫沈降 その他の用途は試されていない。
背景	プロテアソームはユビキチンで修飾されたタンパク質を分解する酵素である。活性型の 26S プロテアソームはタンパク質分解実行ユニットである 20S プロテアソームの両端に、それを制御する 19S 複合体が会合した巨大な分子複合体である。ユビキチン-プロテアソームによる分解システムは、傷害を受けたり、ミスフォールドしたタンパク質を除去するのみならず、細胞周期制御、免疫応答、シグナル伝達といった細胞内の様々な働きに関わっている(文献 1)。 Nob1 は 26S プロテアソームの構築に必要な核タンパクであり(文献 2)、核内で 20S プロテアソームを 19S 複合体に結合させるシャペロンとして働いていると推察され、26S プロテアソームの成熟に伴って分解されて消失する(文献 3)。 Nob1 タンパク質は 459 のアミノ酸から成る。
Data Link	SGD NOB1/YOR056C
画像	 図 1 この抗体を用いたウェスタンブロッティングにより、<i>S. cerevisiae</i> 粗抽出液において Nob1p (51.7kD) を検出した。
文献	この製品は文献 2 と 3 に使用された。 1. Hershko A and Ciechanover A THE UBIQUITIN SYSTEM <i>Annu Rev Biochem</i> 67: 425-479 (1998) PMID: 9759494 2. Tone Y <i>et al</i> "Nob1p, a new essential protein, associates with the 26S proteasome of growing <i>Saccharomyces cerevisiae</i> cells." <i>Gene</i> 243:37-45 (2000) PMID: 10675611 3. Tone Y and Toh-e A "Nob1p is required for biogenesis of the 26S proteasome and degraded upon its maturation in <i>Saccharomyces cerevisiae</i>." <i>Genes & Dev</i> 16 :3142-3157 (2002) PMID: 12502737
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	

関連製品: 62-211 抗 Nob1(*S.cerevisiae*)抗体、ウサギポリクローナル

#62-201 抗 Rpn3(*S.cerevisiae*)抗体、ウサギ抗血清

#62-203 抗 Rpn5(*S.cerevisiae*)抗体、ウサギポリクローナル

#62-205 抗 Rpn7(*S.cerevisiae*)抗体、ウサギポリクローナル

#62-207 抗 Rpn9(*S.cerevisiae*)抗体、ウサギポリクローナル

#62-209 抗 Rpn12(*S.cerevisiae*)抗体、ウサギポリクローナル

#62-213 抗 Nas6/p28(*S.cerevisiae*)抗体、ポリクローナル

#62-215 抗 Tem1(*S.cerevisiae*)抗体、ウサギポリクローナル